

- 1 江戸時代、株仲間などが営業の対価として幕府に上納した税金のことを何という？
- 2 江戸時代後半、松平定信が行った政治改革を何という？
- 3 江戸時代、オランダを通して西洋の医学や文化を学ぶ学問を何という？
- 4 寛政の改革で実施された、農民を故郷に帰す政策を何という？
- 5 江戸時代、蝦夷地を支配し、アイヌの人々と鮭などの海産物と米などを交換して利益を得ていた藩はどこ？
- 6 ロシアからの使節によって日本へ帰国した漂流民は誰？
- 7 マニファクチュアで、生産工程を細かく分けて別々の労働者が担当する手法を何という？
- 8 江戸時代後期に浮世絵で用いられた、多色刷りによる鮮やかな版画の作品を何という？
- 9 宿場において、大名や幕府の役人が泊まるために用意された特別な宿泊施設を何という？
- 10 江戸時代、将軍にお目見えする資格を持ち、寛政の改革における借金帳消しの対象となった将軍直属の家臣たちを何という？
- 11 江戸幕府が、キリスト教の布教を理由に1639年に全面的に禁止したのは何か？
- 12 井原西鶴が確立した、町人の生活や感情を写實的に描いた小説形式を何という？
- 13 江戸幕府において、征夷大將軍がその地位を保ちつつ統率した、全国の武士の集団を何という？
- 14 江戸幕府がキリスト教の禁止や貿易の制限を行い、長崎を中心とする外交体制を固めた政策を何という？
- 15 18世紀後半にイギリスからの独立を宣言した、北アメリカの入植地を何という？
- 16 大名が一年おきに領地と江戸を往復し、将軍に仕える制度を何という？
- 17 江戸時代前期に、俳諧を芸術性の高い文学へと高めた人物は誰？
- 18 江戸時代、参勤交代などによる人や物の往来のため、江戸を起点として整備された主要な五つの街道を何という？
- 19 杉田玄白や前野良沢らが翻訳し、『解体新書』として出版した、もとのオランダ語の医学書は何？
- 20 江戸時代、5代将軍として儒学を厚く奨励し、武力による政治から道徳や学問を重視する政治へ転換した人物は誰？
- 21 江戸幕府で享保の改革を行った人物は、何代目の将軍？
- 22 松平定信が主導し、幕府の財政再建や規律の維持を目指して行われた改革を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>運上</u> は「冥加」と並び、株仲間の商人が営業を許可される対価として定期的に納める税金です。		<u>運上</u>	☐
2	老中となった松平定信は、倭約令を出して支出を抑えるとともに、都市へ流出した農民を強制的に帰郷させる「 <u>旧里帰農令</u> 」を出しました。		<u>寛政の改革</u>	☐
3	<u>蘭学</u> は、オランダ語で書かれた書物を翻訳して西洋の科学技術や医学を学ぶ学問です。		<u>蘭学</u>	☐
4	松平定信が実施した寛政の改革の一つとして「 <u>旧里帰農令</u> 」が出されました。		<u>旧里帰農令</u>	☐
5	<u>松前藩</u> は、稲作が困難な蝦夷地の気候を考慮し、米の代わりにアイヌの人々から鮭や昆布などの海産物入手し、それを日本国内の市場で売ることによって利益を得ました。		<u>松前藩</u>	☐
6	伊勢国出身の <u>大黒屋光太夫</u> は、江戸へ向かう途中で遭難し、ロシアへ漂着しました。		<u>大黒屋光太夫</u>	☐
7	一人の作業者が全工程を行うのではなく、作業を細かく分けて <u>分業</u> させることで、効率よく大量の製品を生産することが可能になりました。		<u>分業</u>	☐
8	： <u>錦絵</u> は、彫り師や摺り師の高度な技術により、多くの色を重ねて表現された多色刷りの版画です。		<u>錦絵</u>	☐
9	宿場には旅籠（一般の旅人向け）のほかに、大名、公家、幕府役人などが宿泊するための「 <u>本陣</u> 」が設けられました。		<u>本陣</u>	☐
10	<u>旗本</u> は、將軍の直臣として江戸城に勤務し、行政や軍事の役職に就いていました。		<u>旗本</u>	☐
11	幕府は、キリスト教を広める中心と見なされたポルトガル船の入国を完全に拒否し、日本からの出国も禁止しました。		<u>ポルトガル船の来航</u>	☐
12	井原西鶴は、『日本永代蔵』などの作品を通じて、町人の現実的な生活や経済活動、あるいは人間関係をリアルに描く「 <u>浮世草子</u> 」というジャンルを確立しました。		<u>浮世草子</u>	☐
13	<u>武家</u> は將軍を頂点とした厳格な身分制度の中で政治・軍事の担い手となり、江戸幕府の支配体制を構成しました。		<u>武家</u>	☐
14	<u>鎖国政策</u> は、日本人の海外渡航の禁止、外国人の入国制限、貿易の管理を行うことで、幕府が対外関係を独占する体制です。		<u>鎖国政策</u>	☐
15	イギリス本国による課税強化に対し、入植地の住民たちは「代表なくして課税なし」と反発しました。		<u>13植民地</u>	☐
16	1635年、徳川家光によって制度化された <u>参勤交代</u> は、大名を1年おきに江戸と領地に住まわせる義務を課すものです。		<u>参勤交代</u>	☐
17	<u>松尾芭蕉</u> は旅をしながら多くの句を詠み、自然や人情の移ろいを繊細に表現しました。		<u>松尾芭蕉</u>	☐
18	<u>五街道</u> とは、東海道・中山道・日光街道・奥州街道・甲州街道の五つを指します。		<u>五街道</u>	☐
19	杉田玄白や前野良沢らは、オランダの医学書「 <u>ターヘル・アナトミア</u> 」入手し、解剖に立ち会ってその正確さを確認した上で翻訳を試みました。		<u>ターヘル・アナトミア</u>	☐
20	綱吉は自ら儒学を学び、幕府の公的な学問として朱子学を積極的に取り入れました。		<u>徳川綱吉</u>	☐
21	徳川吉宗は、質素倹約を奨励し、年貢の徴収方法を見直すなどの「享保の改革」を断行しました。		<u>第8代將軍</u>	☐
22	老中に就任した松平定信は、田沼時代の賄賂政治を改め、厳しい節約を促す綱紀粛正を行いました。		<u>寛政の改革</u>	☐

言えなかった用語ノート